



2015年6月6日

今回の博物館だよりは、6月1日（月）～5日（金）まで実施された「トライやるウィーク」の様子についてと次回展覧会についてお伝えいたします。



トライやる・ウィーク



6月1日（月）～5日（金）の5日間博物館内で、明石市内の中学2年生10名がトライやる・ウィークを行いました。

生徒の皆さんは、博物館ではこういった人たちがどのような仕事を行っているのかを学ぶため様々な業務を体験・見学。中には、以前展覧会を1度観覧に来てくれたという生徒さんもいました。

内容は主に、展示室やギャラリーでの作業実習や資料の取り扱い、次回特別展に関する業務や常設展示室のおすすめパネル作りなどの学芸業務を中心として、施設の見学や広報の発送業務、受付業務などを体験しました。

様々な体験・見学を通して、展覧会の準備や展示作業、広報や受付といった裏方の仕事を含めどの業務も、展覧会や博物館内での大事な仕事だということを実感してくれたようです。

最終日には、トライやる・ウィークを振り返り、それぞれ体験し感じたことを発表。生徒の中には、「1つの展覧会を開催する為には多くの作業工程がありそれが問題なく達成できて初めて展覧会が成立しているということを知ることができた」と感想を述べてくれました。普段の学校生活では体験する事の出来ない特別な時間を、今回のトライやる・ウィークを通じて知り合えた新たな友達と過ごすことが出来、知識だけでなく心も成長する事が出来た5日間となったのではないのでしょうか。



◎次回展覧会◎ 6月20日（土）～7月26日（日）まで
企画展 新収蔵品展
—平成22年度から平成26年度収蔵資料を中心に—
<http://www.akashibunpaku.com/exhibition/?id=104>

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。
<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。